

# チャレンジクラブ【北海道】

## ■団体の名称

あしよろちょう  
足寄町教育委員会

## ■連携している団体

足寄小学校・足寄高等学校・足寄町福祉課・住民課・ネイパル足寄 等

## ■背景・ねらい

《背景》社会情勢の変化に伴い共働き世帯が増加している状況下で、長期休業中における子どもの居場所づくりが必要であった。

《ねらい》夏・冬休みにおける足寄町内児童の居場所づくりと、長期休業中において規則正しい生活リズムを定着させることを目的とする。

## ■活動内容

### ○生活リズムを整える取組

- ・北海道教育委員会「生活リズムチェックシート」の活用
- ・保健師の指導によるニコニコ体操を実施
- 長期休業中における規則正しい生活習慣の確立を図っている

### ○学習習慣の定着に向けた取組

- ・読書、外国語、軽スポーツ、動物化石博物館への社会科見学
- ・保健師による生活習慣に関するミニ講話
- ・住民課交通安全指導員による交通安全講話
- ・町消費生活相談員によるインターネットの危険性に関する講話など
- 子どもたちの興味・関心を高める計5種9プログラムで構成し、学びへの興味・関心を高め、学習習慣の定着を図っている

### ○地域住民と交流する取組

- ・地元高校生ボランティアが、宿題の支援だけでなく、講師のアシスタントとして外国語や軽スポーツの指導補助
- ・町内のスポーツサークルのメンバーが「ディスコン」や「フロアーリング」などニュースポーツ交流会を指導
- 異なる年代との交流機会を創出している

## ■成果

- ・生活リズムが乱れがちな長期休業中に、学校授業日とほぼ同じ日程で事業を実施することにより、保護者から「休み中も規則正しい生活が送れるようになった」や「子どもが自分から学習に取り組むようになった」の感想があるなど、事業を通じて子どもたちの早寝早起き朝ごはんなど望ましい生活習慣の定着につながった。
- ・社会科見学など、子どもたちが楽しみながら学習ができるプログラムを数多く実施としたことにより、チャレンジクラブ実施期間の7日間にわたり、子どもたちの学びへの興味・関心を高めることができた。



【教育委員会アドバイザーによる学習支援の様子】